

Maker 評価

評価できる学習目標は何ですか？

Maker 評価表を使って子どもたちの作業プロセスや作品、よくできた点を評価・考察してください。評価表には4つのランク（達成レベル）があり、ブロックが多いほどランクが高いことを示すイラストがついています。

学習のはじめ

内容に対する知識、内容を理解し応用する力、および／またはトピックに対する一貫性のある思考をもつ力が成長の初期段階にある。

学習の途中

基本的な知識があるが、内容に対する知識を応用したり、提示される概念に対する理解力を示すことができない。

学習のおわり

提示される内容とその概念に対する確固とした理解があり、教えられるトピック、内容、または概念を適切に説明することができる。議論に参加したり、授業で学んだ概念を課題以外の場所で応用することができない。

学習終了後

学習した概念や、考えを次の段階に進め、概念を他の状況に応用したり、情報を組み合わせ、応用し、発展させて議論に用いることができる。これには自分の考えの発展も含める。



Maker 評価

生徒の名前: _____

日付: _____

<p>様々な工作材料を創造的に使って課題を解くことができる</p>	
<p>作品の目的と機能を明確に説明することができる</p>	
<p>色々なやり方を試し、課題を解くための明確な戦略を立てることができる</p>	
<p>授業の最後まで積極的に参加し、集中することができる</p>	
<p>1人以上のクラスメートを助け、順番を守って交代し、協力することができる</p>	